

所属・氏名（薬学部 薬学科 氏名：島田 文彦）

| 著書、学術論文等の名称 | 単著 共著 の別 | 発行又は発表 の年月 | 発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称 | 概 要 |
|--|----------------|--------------------|--|--|
| <p>1 Extension of spanning tree and applications (スパニングツリーの拡張とその応用)</p> | <p>共著</p> | <p>平成 13 年 5 月</p> | <p>Scientae Mathematicae Japonicae Vol.53, No.3 pp.541 ~ 546 日本数理科学協会</p> | <p>スパニングツリーの定義の一方を緩和することで、新たに擬ツリーという概念を提案し、さらに擬ツリーが通常のツリーに近い度合いを表すツリー度というパラメータを定義した。さらに、このように定義した擬ツリーを用いて、通常のツリーを利用した問題の拡張を試みた。ここでは、元の問題として、異なる二点からの、部分グラフに沿った形で計算された距離の大きい方の和が最小になるようなスパニングツリーを求めるものを考えた。</p> |